

九州運輸局メールマガジン

平成23年2月10日 第114号

～九州の明日を拓く運輸と観光～

九州運輸局HPアドレス <http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/>

いつも九州運輸局メールマガジンをご覧いただき誠にありがとうございます。

目次

1 九州運輸局ホームページアップ情報（2月3日～2月9日掲載分）

各種情報

分野別情報

報道発表

2 現場レポート

1 九州運輸局ホームページアップ情報（2月3日～2月9日掲載分）

各種情報

《入札・契約情報》

・工事入札公示

http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/nyusatsu/list.html#KOUJITOU_UKEOI

・物品・役務入札公示

http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/nyusatsu/list.html#BUPPIN_CHOTATSU

《九州統計情報》

・自動車保有車両数（平成22年12月現在）

http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/toukei/j_touroku/syaryosuu2212.pdf

・新規登録自動車の動き（平成22年12月分）

http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/toukei/j_touroku/shinkitouroku2212.pdf

・燃料別等自動車保有台数（平成22年12月末現在）

http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/toukei/j_touroku/nenryoubetsu22_12.pdf

《行政処分状況》

・自動車整備事業者の行政処分状況

<http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/jigyousya/seibi/seibi.htm>

分野別情報

《バス・タクシー・トラック》

・バスの申請公示状況（2月1日公示分）

http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/gyoumu/ji_bu_ka/bus/k_230201.pdf

・タクシーの申請公示状況（2月1日公示分）

http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/gyoumu/ji_bu_ka/taxi/k_230201.pdf

《物流》

・倉庫業の新規登録状況（平成23年1月末現在）

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/gyoumu/ji_bu_ka/souko/2301.pdf

報道発表

・九州新幹線鹿児島ルート全線開通に伴うバスによる二次アクセスの概要及びタクシーによる各種取り組みについて

<http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/press/pdf/2011-0204-j-ryokaku2.pdf>

・年末年始における高速バスの輸送実績

<http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/press/pdf/2011-0204-j-ryokaku1.pdf>

2 現場レポート

平成22年度第2回自動車運送事業者の無事故表彰を行いました

九州運輸局では、さる1月28日、九州運輸局自動車運送事業者自動車無事故表彰規程に基づく表彰を行いました。

なお、表彰された事業者は次のとおりです。

<バス事業>

有限会社筑後観光バス

南福岡自動車株式会社（特別表彰）

有明交通株式会社

有限会社つくしの観光バス

<トラック事業>

黒崎水岩運送株式会社

株式会社岡部産業運輸

戸畑港運輸株式会社

長濱運送有限会社

宝生流通システム株式会社

株式会社モンリク

株式会社本山運送

託麻西濃運輸株式会社

有限会社水本運送

平井運輸株式会社

（自動車技術安全部 保安・環境課）

「職員向けのバリアフリー講習会」を開催

九州運輸局消費者行政・情報課では、さる2月4日(金)、九州運輸局会議室において、当局及び九州地方整備局の職員を対象とした「バリアフリー講習会」を開催しました。

今回は、バリアフリーの視点から公共交通等に携わっている職員を対象に、この講習会を通じてバリアフリーに関する意識を高め、併せて、今後の行政の遂行に役立てて貰うことを目的に開催したもので、福岡市保健福祉局の職員の方も含め計29名の参加がありました。

講習会は、九州運輸局のバリアフリーリーダーとしてご助言、ご協力いただいている国際医療福祉大学の齊場三十四教授を講師としてお招きし、「思いこみ・思い違いを持たぬ人感的化学分析の確立を」と題し、高齢者・障害者を取り巻く状況について講話をいただきました。

講話の後は、「障害者の心」と題して、障がいをもっておられる方からの視点から、健常者との接し方や社会生活の中で感じている様々な問題点について問いかけているビデオを鑑賞しました。

講話では、「現場無視のデータ主義は「思い巡らし」能力（想像／創造性）の低下をもたらしている。人感的科学分析に基づく、思い巡らし、予見分析性を高めることが必要である。当事者ニーズ処理にあたっては、高い意識・強い共生活感をもって、胸襟を開いて障害者の話を聴き、かみ砕く能力が求められる。」など、国内外の事例を交えての貴重なお話しをしていただきました。

講話を受講した参加者から「歩行障害にもいろいろあり、よかれと思って行った施工が、ある一部の障害にのみ有効であることだと理解できた。様々な障害に対応してこそバリアフリーなのだということを学んだ。」と、またビデオ鑑賞では「自分を含め、健常者がバリアを作っていることを感じた。」「障がい者の方は『不便ではあるけれど不幸ではない』という言葉が身に浸みた。」と感想をいただきました。

今回の講習会では、障がい者当事者でもあるバリアフリーリーダーの体験を交えての話をお聴くことができ、日常生活では感じるできない「気づき」を体験することが出来たのではないかと思います。

九州運輸局では、今後も職務の遂行に役立てていただけるような講習会を開催していきます。

なお、当日の様子は、次の URL からご覧頂けます。

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/pdf/photo/photo_114.pdf

（交通環境部 消費者行政・情報課）

【編集部より】

編集部では、運輸と観光行政に関する取組や話題、イベントの案内等、地域の情報を募集しています。お気軽にお寄せください。

九州運輸局メールマガジン編集部（九州運輸局総務部内）

mail : mm-kyushu@qst.mlit.go.jp

Tel : 092-472-2312 Fax : 092-471-7192

九州運輸局メールマガジンのバックナンバー閲覧はこちらから

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/top.html